

刈谷税務署、調査に着手! 民商では対象者を励ましながら 自信をもってすすめます。

前号で案内すると同時に、刈谷税務署は調査に着手しました。今回の対象者は、高浜支部のYさん。建設業のお仕事で税務調査は初めてだそうです。

民商ではYさんから連絡を受けると早速、対策会議を開き「調査の心構え」「いやな事はハッキリ断る」など、納税者の権利について学びました。この会議には、杉浦会長、長谷川副会長が同席し、心からのエールを送っていただきました。

8月24日、第1回目の臨店調査です。事前の打合せを再確認しつつ、ゆっくり、じっくりすすめました。終了後、「最初は、ドキドキしたが無茶な質問もなく、隣の部屋に事務局さんがいてくれる安心感で頑張れました。」もう少し調査は続きます。

インボイスの実施が目前! いまだに周知不足、番号が届かない 現状での制度スタートは無謀!!

消費税のインボイス制度実施が目前に迫っています。皆さんご存知の様に、10月1日からスタートですが、周りの中小業者の現状はいかがでしょうか。会員さんからいろんな話が聞こえます。「インボイスって、私に関係あるの?」「どうしたら良いのかサッパリ分からない」などなどです。

一方で、「登録申請は済ませたが、未だに登録番号が届かない」「取引先から登録するようにと、しつこく言われて、仕方なく・・・」「今度の申告から消費税がいくらになるのか、不安で一杯」といった声も聞かれます。

民商では、制度の廃止の運動に取り組みつつ、全ての会員の相談に乗ります。じっくり考えましょう。



集まって相談・みんなで解決 久しぶりの刈谷支部会を開催!

去る9月16日(土)午後7時より、民商刈谷支部の支部会が久しぶりに開催されました。話題は実施目前と言う事もあり「インボイス制度」についてです。鉄工業の深谷さんは、「取引先から、インボイスの登録をして番号を報告するように」と指示があるそうです。「もともと消費税は非課税なので、新たな税金の負担が大きくて耐えられない。もう少し検討する」とのこと。話が盛り上がり、岸田政権の本当の狙い、大増税政策に怒りが沸騰でした。



～ちょっと知恵袋～ 腕時計で方角を察知

時計店を経営する池西さん(碧南支部)からの情報。御年81歳の池西さんの趣味は山歩き。山中で方角を確認する手段として「腕時計」を利用するそうです。

時計を平らにして、短針を太陽に向けます。その時、短針と文字盤の12時の中間が「南の方角」だそうです。

10月 生保・損保の各社「控除証明書」を送付

事業所の年末調整や確定申告に絶対必要な書類が、一斉に送られてきます。大切に保管しましょう。

10月の何でも相談会

ご希望の方は、事前の連絡をお願いします。

○日時 10月14日(土) 午後1時半～

○会場 民商事務所